

(2017年度)

4 世界史問題 (60分)

(この問題冊子は22ページ、4問である。)

受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで、問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に、試験監督者から指示があったら、解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し、所定の欄に氏名を記入すること。次に、解答用紙の右側のミシン目にそって、きれいに折り曲げてから、受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し、机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら、この問題冊子が、上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は、HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能、計算機能、辞書機能やスマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は、解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで、そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき、マーク欄からはみ出したり、白い部分を残したり、文字や番号、○や×をつけたりしてはならない。また、マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は、消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり、破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 中国における経済発展の歴史に関する次の文章①～⑤を読み、以下の問(1～10)に対して、答えを選択肢(a～e)の中から1つ選びなさい。

- ① 辛亥革命前10年間の経済発展は、(ア)という政治改革のなかで実現した。このとき、(イ)が廃止されて、西洋式の学校教育が積極的に推進されるとともに、日本の明治憲法をモデルとした憲法大綱が公布され、正式の国会開設も数年後に予定されていた。また、経済政策においても、やはり日本の殖産興業がモデルになっており、国家が直接に企業の創設・経営に参与するのではなく、(ウ)と呼ばれる地方有力者に対して近代産業への投資を促し、民間活力を引き出す方式を採用した。
- ② いわゆる「南京の10年」と呼ばれる時期の経済発展は、南京国民政府による関税自主権の回復によってもたらされた。中国は、軽工業部門を中心に関税を大幅に引き上げることによって、国内産業の保護・育成に力を注いだ。これによって、日本の中国市場向けの輸出産業は大きな打撃を受け、その日中間の深刻な経済摩擦が政治的・軍事的な対立へとつながった。これに対して、イギリスやアメリカは中国の経済発展と共存する途を選択し、中国の景気回復につながった(エ)の成功を金融面で支えて連携を強化した。
- ③ 改革開放政策以降の経済発展は、外国の資本や技術を積極的に導入することによってもたらされた。それまでの閉鎖的で厳しい統制経済が緩和され、中国社会の自由化・流動化が大きく進展した。この経済改革を指導した(オ)は、豊かになる条件をもった一部の人や地方が先に豊かになることを容認する方針を打ち出した。この方針には、先に豊かになった人や地方が、発展に取り残された人や地方を援助して、ともに豊かになることが目標として設定されていたが、貧富の格差は簡単には解消できず、大きな社会問題となった。

- ④ この時期(1914年～1918年)の経済発展は、ヨーロッパで大事件が発生し、それまで中国の製造業の成長を阻んでいたヨーロッパ製品の流入が途絶えたために引き起こされた。こうして実現した民族産業の成長は、同時に、思想や文化の面においても、大勢の青年たちを巻き込んだ活発な革新運動をともなっていた。この運動は、中国の伝統文化に対するほぼ全面的な否定を掲げたという点で、それまでの西洋近代思想の導入のあり方とは異なっていた。
- ⑤ 16世紀から17世紀半ばまでの経済発展は、中国への銀の大量流入によってもたらされた。これによって、都市は大いに繁栄し、贅沢をきわめた消費生活が展開された。その一方で、農村は衰退し、生活苦から逃れるために人々はますます都市へと吸引されていった。都市への人口移動は、それまで農村の徴税や治安維持などを担ってきた(カ)という末端機構を解体させた。このような現状を追認した当時の王朝は、(キ)という新たな徴税制度を導入した。

問1 文章①～⑤の空欄(ア～キ)に最も適切な語句はどれか。

- (ア) a 戊戌の変法 b 洋務運動 c 国民革命 d 光緒新政
e 同治の中興
- (イ) a 儒教 b 古典語教育 c 世襲的身分制 d 私塾
e 科挙
- (ウ) a 郷紳 b 豪族 c 門閥貴族 d 士大夫 e 形勢戸
- (エ) a 銀本位制 b 安内攘外政策 c 幣制改革 d インフレ政策
e 物価調整政策
- (オ) a 宋子文 b 周恩来 c 宋教仁 d 鄧小平 e 李登輝
- (カ) a 保甲制 b 里甲制 c 衛所制 d 居民委員会
e 人民公社
- (キ) a 一条鞭法 b 兩税法 c 青苗法 d 地丁銀制 e 丁税

問2 文章①の経済発展と同じ時期に起こった出来事はどれか。

- a ベンガル分割令の布告
- b 日朝修好条規の締結
- c ムッソリーニのローマ進軍
- d インドネシア国民党の結成
- e バルフォア宣言

問3 文章②の経済発展と同じ時期に起こった出来事はどれか。

- a ニューディール政策の実施
- b プレスト=リトフスク条約の締結
- c 第2次モロッコ事件
- d カイロ会談
- e 関東大震災

問4 文章③の経済発展と同じ時期に起こった出来事はどれか。

- a キューバ危機
- b スターリンの死
- c 沖縄返還協定の調印
- d 日本での男女雇用機会均等法の施行
- e アメリカ軍による北ベトナム爆撃の開始

問5 文章④の経済発展と同じ時期に起こった出来事はどれか。

- a スパルタクス団の結成
- b 世界恐慌の勃発
- c 二・二六事件
- d 血の日曜日事件
- e ファシヨダ事件

問6 文章⑤の経済発展と同じ時期に起こった出来事はどれか。

- a 応仁の乱
- b ビスマルクのプロイセン首相就任
- c アメリカの独立宣言
- d 名誉革命
- e オランダによる台湾占領

問7 文章②の下線部について、この時期の具体的な事例をあげるとすると、以下の中で最も適切なものはどれか。

- a 二十一カ条の要求
- b 張作霖爆殺事件
- c 日清戦争
- d 汪兆銘政権の成立
- e 満州国の建国

問8 文章③の経済発展が起こった時期の中国に関する説明として、誤っているものはどれか。

- a プロレタリア文化大革命で迫害された人々の名誉回復が、この時期に大幅に進んだ。
- b 「毛沢東思想」という表現が党の公式文献に初めて登場し、毛沢東という一指導者に対する個人崇拜が高まった。
- c 都市戸籍をもたない出稼ぎ農民が大都市に次々と流入し、低賃金労働によって経済発展を支えた。
- d 党幹部の腐敗や政治改革の遅れに対する蓄積された不満が、知識人や学生による大規模な民主化運動を起こした。
- e 中国国内のチベット自治区や新疆ウイグル自治区では、経済発展につれて漢族の流入が増加した結果、民族対立が激化した。

問9 文章④の経済発展が起こった時期の中国に関する説明として、最も適切なものはどれか。

- a 「人が人を食べる」という妄想にとりつかれた男を主人公にした有名な小説は、この時期に執筆され、儒教道徳に対する批判として受け止められた。
- b 現在でも人気を集めている『水滸伝』、『三国志演義』、『西遊記』、『金瓶梅』という四大奇書は、この時期に成立した。
- c 後に権威ある国際的な文学賞を受賞することになる莫言が、この時期に作家として活躍し、伝統文学のあり方を大きく刷新した。
- d この時期に多様な西洋思想が中国に一挙に流入し、その一つとして共産主義思想も紹介されたが、その内容は孫文によって中国流に解釈されていた。
- e この時期の民族産業の成長は、数年後の日中全面戦争の勃発によってストップし、これ以降民族産業が復活することはなかった。

問10 文章⑤の経済発展が起こった時期の中国に関する説明として、最も適切なものはどれか。

- a 今日のご宮博物院に所蔵されている貴重な文物は、この時期に乾隆帝によって蒐集が始まった。
- b イエズス会宣教師ブーヴェはルイ14世の命令で中国に派遣されて皇帝に仕え、『皇輿全覧図』の作成などにかかわった。
- c イタリア出身のカステイリオーネは宮廷画家として皇帝に仕え、円明園の設計に参画した。
- d 上海の豫園や蘇州の拙政園など、今日においても大勢の観光客を集める豪華な庭園の多くは、この時期に造営された。
- e この時期の経済発展をもたらした銀の大量流入は、イギリスによる三角貿易の展開によって終焉を迎えた。

2

以下の文章は、堀米庸三『中世の光と影』を素材とし試験問題として一部改変したものであるが、それを読み、問1、2に答えなさい。

イスタンブルの歴史は古い。(1)海峡に面して、前7世紀にたてられたギリシアのメガラ植民市(2)がそのはじめである。東西交通の要衝にあたり、黒海北岸の穀倉地帯をひかえた(2)は商業市として栄えた。しかしその画期的な発展は、(3)年に、ある支配者が自分のための都市を建設したことにはじまった。爾来、(2)はその支配者の名前にちなんで(4)と名をあらため、1453年の(5)軍による攻略の結果、(6)のもとでイスタンブルと三たびその名をあらためて今日に至る。

そのむかし陸路の旅人はみな、水濠をめぐらせたテオドシウス城壁の5つの主門をくぐって市街地にはいった。12世紀のなかば、(4)をおとずれたユダヤ人の旅行家、ツウデラ(北部スペインの町)のベンジャミンは、これを「地上最高の都市」と讚嘆した。彼はすでにローマ、ダマスクス、バグダードをみてはいたが、そのどれもが(4)の富と繁栄にくらぶべくもなかったのである。それも

そのはずで、(4)は、中世を通じて五十万前後の人口を擁しており、ヨーロッパでは、その十分の一もあれば大都市にかぞえられたからである。

(7)敗北後にトルコ革命を成功させたケマル＝アタチュルクにちなんで命名された橋をわたり、そのほとりに立って見る景観はすばらしい。「古いローマ」とおなじく七つの丘のうえにたてられた「あたらしいローマ」の、ゆるやかにカーヴするスカイラインにアクセントをあたえるのは、モスクのドームとそのそばにたつ檜のような光塔(ミナレット)の列である。「青のモスク」「スルタン・アーメッドのモスク」、それにひととき巨大な「スレイマン大王のモスク」(スレイマン＝モスク)など。皇帝(8)建設のハギア＝ソフィア聖堂はとみれば、はるかなるアクロポリスの一隅にそれらしい形がみえる。しかしかつてのキリスト教聖堂も、いまはモスクに形をかえている(ただし現在は博物館)。こうして旧(4)は、イスラームの都市となった。それもそのはずである。1453年、(5)のスルタン、(6)の軍隊が攻略したとき、(4)は、なかば灰燼じんに帰していた。すでに第4回十字軍(キ)に際して市街地のおおかたは焼け落ちていた。イスラーム軍が入城して見出したのは、威厳に満ちた皇帝の都市ではすでになかった。

しかし、あたらしいローマ、(4)は、ただ古代ローマのむなしい残照ではなかった。危機の3世紀における(9)の乱れをはずめ、(10)への道をひらいた(11)帝の帝国改造は、市民を臣民につくりかえたものであったとしても、帝国再建の大事業だった。古代的な帝政は(12)世紀の皇帝(8)をもっておわり、それからは中世東ローマが始まるが、9世紀にはじまる(13)王朝のもとでは、疑いえない強勢を誇るにいたる。このような東ローマあってはじめて、ゲルマン化した西方にも、この世の唯一最高の支配権としてのローマ帝国の観念がのこり、これをシンボルとする統一ヨーロッパ世界(ウ)がうまれ、やがて近代をひらくことができたのだ。

問1 空欄(1~13)にもっとも適切な語句を選択肢(a~d)から選びなさい。

- (1) a ジブラルタル b ダーダネルス c ドーヴァー
d ボスフォラス
- (2) a ニケーア b ニコポリス c ビザンティオン(ビザンティウム)
d ヘレノポリス
- (3) a 313 b 325 c 330 d 337
- (4) a アドリアノーブル b アレクサンドリア c イスファハーン
d コンスタンティノーブル
- (5) a アッバース朝 b オスマン帝国 c セルジューク朝
d ファーティマ朝
- (6) a セリム1世 b ダレイオス1世 c バヤジット1世
d メフメト2世
- (7) a クリミア戦争 b 第一次世界大戦 c 第二次世界大戦
d ロシア=トルコ戦争
- (8) a コンスタンティヌス帝 b テオドシウス帝
c ユスティニアヌス大帝 d ユリアヌス帝
- (9) a 軍人皇帝時代 b シチリアの奴隷反乱 c 同盟市戦争
d 内乱の1世紀
- (10) a 共和政 b 元首政 c 衆愚政治 d 専制君主政
- (11) a アウグストゥス b デイオクレティアヌス c ネロ
d ハドリアヌス
- (12) a 5 b 6 c 7 d 8
- (13) a アイユーブ b カラハン c マケドニア d ヤゲウォ

問2 下線(ア～ク)について、それぞれの小問に答えなさい。

(ア) この支配者について、正しい記述を以下の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 彼はアリウス派からアタナシウス派に改宗して、ヨーロッパのキリスト教化に貢献した。
- b 彼は、それ以前の複数の支配者による政治体制をくつがえし、単独独裁政治を復活した。
- c 彼はローマ教皇から戴冠^{たい}され、その宗教的権威を借りて国内を統一することに成功した。
- d 彼は国教化されたキリスト教を忌避し、旧来の宗教を尊重したので「背教者」と呼ばれた。

(イ) この「テオドシウス」は皇帝テオドシウス2世のことだが、テオドシウス1世の事績で、正しい記述を以下の選択肢(a～d)からすべて選びなさい。

- a キリスト教は、彼の治世下で徐々に国教化されたが、異教信仰は禁止されなかった。
- b 彼は、エフェソス公会議を開催して、マリアの「神の母」称号を認めた。
- c 帝国を2人の息子に分与し、以後帝国は再統合されることはなかった。
- d 帝国西部は長子アルカディウスに与えられたが、のちオドアケルにより滅ぼされた。

(ウ) この時期、イスラーム世界は大旅行家を次々に輩出した。その一人イブン・バットウータについて、正しい記述を以下の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a モロッコ生まれの彼の口述の『旅行記』(『三大陸周遊記』)は、14世紀の世界を知るうえで重要資料である。
- b 彼は、同時に医学者としても著名で、理論と臨床的知見を『医学典範』に集大成した。
- c チュニス生まれの彼は、引退後膨大な通史を執筆したが『世界史序説』はその序論部分である。
- d イラン系の彼は、メッカ巡礼を皮切りに陸路でインド、海路で中国訪問も果たして帰国した。

(エ) 彼について、正しい記述を以下の選択肢(a～d)からすべて選びなさい。

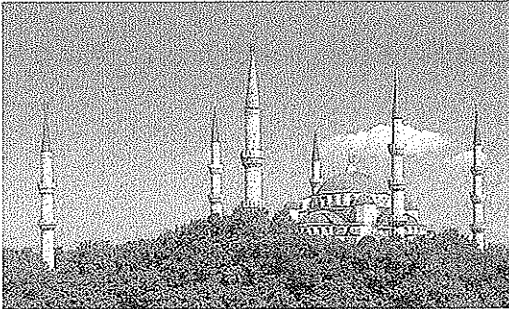
- a 「ケマル」とは、「父なるトルコ人」を意味する尊称で、実名はムスタファ・アタチュルクである。
- b 軍人として軍歴を重ねていた彼は、1920年に政府を見限り、アンカラで大国民議会を設置し、首班に任命された。
- c 侵入してきたギリシア軍と戦い、イズミルを奪還したので、セーヴル条約を有利に結ぶことができた。
- d 彼は、1923年にトルコ共和国を立ち上げ、政教分離、カリフ制廃止、ローマ字採用など近代化施策を矢継ぎ早に進めた。

(オ) このモスクをたてたスレイマン1世の事績として正しい記述を以下の選択肢(a～d)からすべて選びなさい。

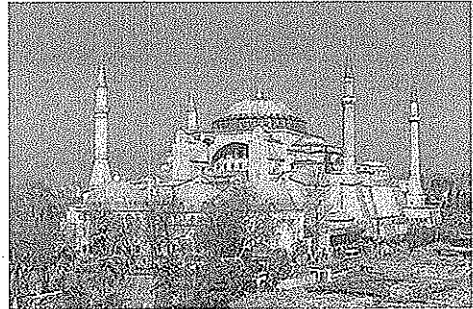
- a 彼の命で建築家シナンがこのモスクを設計した。
- b マムルーク朝を滅ぼした。
- c 彼は神聖ローマ皇帝カール5世と対立し、フランス王シャルル8世と結んだ。
- d 彼は自国内では「立法者」と、ヨーロッパ諸国からは「壮麗王」と呼ばれた。

(カ) その建物はどれか。写真(a～d)から1つ選びなさい。

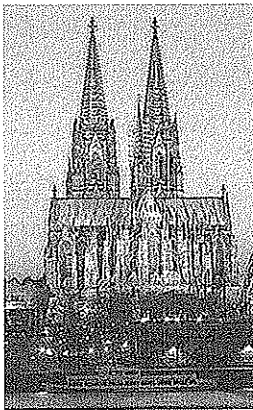
a



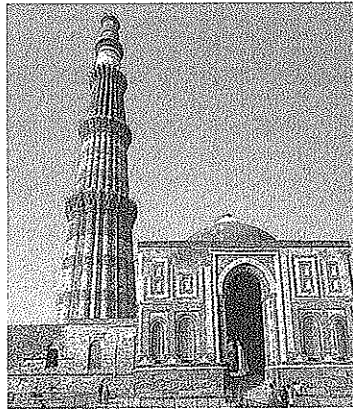
b



c



d



(キ) 十字軍に関して正しい記述を以下の選択肢(a～d)からすべて選びなさい。

- a 第1回十字軍はフランス諸侯を中心に編成され、聖地を奪還してイエルサレム王国を建てることができた。
- b アイユーブ朝創始者のサラディン(サラーフ=アッディーン)は第2回十字軍を撃退したが、寛大にも聖地への巡礼の自由は許可した。
- c 第3回十字軍は神聖ローマ皇帝フリードリヒ1世、フランス王ルイ2世、イギリス王リチャード1世が参加したものの、目的は達せられなかった。
- d 第4回十字軍は、ローマ教皇インノケンティウス3世が提唱し、商業圏拡大をもくろむヴェネツィアの意向に左右された。

(ク) この状況にもっとも適切な事項を以下の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a オットー1世の戴冠 b カルケドン公会議
- c カール大帝の戴冠 d ノルマン=コンクエスト

3 次の文章を読んで、問(1～13)に答えなさい。

ヨーロッパ人は15世紀後半からアジアやアメリカ大陸への航海に乗り出し、いわゆる世界の一体化が始まった。ポルトガルでは、航海王子と呼ばれた(1)がアフリカ西岸探索を推進し、(2)年に(3)がアフリカ大陸南端の喜望峰^(ア)に達した。その後、(4)がインド(5)のカリカットに到達した。インド洋に到達したポルトガル人は、現地の交易ネットワークに参入し仲介貿易で利潤をあげようとしたが、当時のインド洋ではすでにムスリム商人^(イ)が交易網を発達させていた。そこでポルトガルは、軍事的手段を用い、ゴアを征服して総督府を置き、(6)島を攻略し、マラッカ^(ウ)を占領するなど各地に要塞や商館を築いて、16世紀前半にインド洋の制海権を握った。さらに16世紀後半には東アジアに

も進出し、マカオや平戸を拠点として貿易活動に従事した。同時に、ポルトガルの拠点にはカトリックの教会も建設され、布教活動もおこなわれた。しかし、ポルトガルによるアジア貿易の独占は長く続かず、17世紀に入るとオランダを筆頭とするヨーロッパの他国もアジア貿易に参入してきた。

アジアへの進出でポルトガルに遅れたスペイン王家は、別のインド航路を探すために、(7)生まれの船乗りであったコロンブスの計画を後援した。1492年に、彼は大西洋を横断して(8)に到着した。その後、「征服者」(コンキスタドル)と呼ばれる中南米に上陸したスペイン人は、現地の文化を尊重することなく財宝の探索に精力を傾けた。財宝を奪いつくした後、彼らは先住民の土地を奪い、農場を開き、先住民を労働力として酷使した。またヨーロッパから伝染病がもたらされたため、先住民の人口は激減した。さらに16世紀半ばに(9)やメキシコの銀山が発見され、採掘のために先住民は過酷な労働を強いられ、人口激減が止まらなかった。こうして、中南米にはスペインの広大な植民地が形成され、本国から派遣された官僚と入植した大農場主を柱とする植民地支配体制が発達していく。また、イエズス会などの修道会の布教により、カトリックの信仰も広められた。

コロンブスの「発見」に刺激を受けたのは、スペイン人に限らなかった。フィレンツェ出身の地理学者アメリゴ＝ヴェスプッチは、アメリカがアジアではなくヨーロッパ人に未知の「新大陸」であると唱えた。またカボット(父)は、(10)王の支援により北アメリカ大陸を、フランス人(11)はカナダを「発見」した。他方、ポルトガル人(12)は南アメリカ大陸に漂着し、のちにブラジルとなる地域を「発見」した。さらに、スペイン人の中でも(13)はパナマ地峡を探検して、ヨーロッパ人としてはじめて太平洋を目にしたことで有名である。

問1 空欄(1~13)に入る語句はどれか。選択肢(a~e)からもっとも適切なものを1つ選びなさい。

- (1) a エンリケ b カルロス c ジョアン d フェリペ
e フェルナンド

- (2) a 1445 b 1449 c 1455 d 1488 e 1499

- (3) a ヴァスコ＝ダ＝ガマ b カルティエ c カブラル
 d バルトロメウ＝ディアス e バルボア
- (4) a ヴァスコ＝ダ＝ガマ b カルティエ c カブラル
 d バルトロメウ＝ディアス e バルボア
- (5) a 東岸 b 西岸 c 南岸 d 北岸 e 島嶼部^{しょ}
- (6) a サンサルバドル b セイロン c 種子
 d ニューカレドニア e マダガスカル
- (7) a ヴェネツィア b ジェノヴァ c ピサ
 d フィレンツェ e ミラノ
- (8) a サンサルバドル島 b ニューファンドランド島
 c フロリダ半島 d ミシシッピ川 e ユカタン半島
- (9) a アシエント b アカブルコ c クスコ
 d テノチティトラン e ポトシ
- (10) a イングランド b スペイン c フランス
 d ポーランド e ポルトガル
- (11) a ヴァスコ＝ダ＝ガマ b カルティエ c カブラル
 d バルトロメウ＝ディアス e バルボア
- (12) a ヴァスコ＝ダ＝ガマ b カルティエ c カブラル
 d バルトロメウ＝ディアス e バルボア
- (13) a ヴァスコ＝ダ＝ガマ b カルティエ c カブラル
 d バルトロメウ＝ディアス e バルボア

問2 下線部(ア)は、現在の南アフリカ共和国に位置する。この地域の歴史に関する記述のうち誤っているものはどれか。選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a アフリカ民族会議のマンデラは、1994年、大統領に就任した。
 b この国の政治家デクラークは、ノーベル平和賞を受けた。
 c 南アフリカ連邦は、1910年に自治領となった。
 d この地は、イギリスが一貫して植民地として確保していた。

問3 下線部(イ)について述べた次の文(ア, イ)の正誤の組み合わせとして正しいものはどれか。選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

ア カーリミー商人は、アラビア半島南端の港町キルワで中国商人から香辛料や陶磁器を買い付けた。

イ ムスリム商人の中には、ダウ船を用いてインドや東南アジアへ進出する者もあらわれた。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

問4 下線部(ウ)に関する記述のうち正しいものはどれか。選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a オランダは、1826年にマラッカを含む海峡植民地を成立させた。
- b マラッカ王国は、1511年にポルトガルに占領された。
- c この都市では、18世紀に西山(タイソン)の乱が起こった。
- d この都市は、マジャパヒト王国の首都であった。

問5 下線部(エ)の都市が正式なポルトガル植民地となったのはいつか。選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 1587 b 1687 c 1787 d 1887

問6 下線部(オ)の都市が中国に返還されたのはいつか。選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 1990 b 1997 c 1999 d 2000

問7 下線部(オ)に関する記述のうち誤っているものはどれか。選択肢(a～d)から1つ選びなさい。全て正しい場合には、eを選びなさい。

- a トリエント公会議は1563年に終わった。
- b フランシスコ=ザビエルはメキシコで布教した後、日本へ来航した。
- c トリエント公会議で制定された禁書目録は、1966年に廃止された。
- d 南ドイツの多くの地域では、カトリック勢力が回復した。

問8 下線部(カ)に関連する次の出来事を年代順に並べたとき、3番目にくるものはどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a イギリス=オランダ(英蘭)戦争の開始
- b スペインとの間で休戦条約を締結
- c ネーデルラント北部7州によるユトレヒト同盟の結成
- d ネーデルラント連邦共和国の独立宣言
- e オランダ東インド会社の設立

問9 下線部(キ)について述べた次の文章の空欄に入る適切な語の組み合わせはどれか。選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

(①)は1521年に(②)を征服し、(③)は1533年に(④)を征服した。

- a ① コルテス ② アステカ王国 ③ ピサロ ④ インカ帝国
- b ① コルテス ② インカ帝国 ③ ピサロ ④ アステカ王国
- c ① ピサロ ② アステカ王国 ③ コルテス ④ インカ帝国
- d ① ピサロ ② インカ帝国 ③ コルテス ④ アステカ王国

問10 下線部(ク)について述べた次の文(ア, イ)の正誤の組み合わせとして正しいものはどれか。選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

ア スペインの軍人ラス＝カサスは、先住民の虐待を告発し、スペイン本国の植民地政策を批判した。

イ エンコミエンダ制の下では、植民者は先住民をキリスト教に改宗させなければならなかった。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

問11 下線部(ケ)に関連して、イエズス会以外の聖職者は誰か。選択肢(a～d)から1つ選びなさい。全てイエズス会の聖職者の場合には、eを選びなさい。

- a アダム＝シャルル b マテオ＝リッチ c レジス
- d ローマ教皇フランシスコ

問12 下線部(コ)に関する記述のうち誤っているものはどれか。選択肢(a～d)から1つ選びなさい。全て正しい場合には、eを選びなさい。

- a トルデシリャス条約により、ブラジルはポルトガル領となった。
- b オーストリア皇帝の弟が帝位につき、「ブラジル帝国」として独立した。
- c 1889年以降、共和国となった。
- d 20世紀末に通貨・金融危機を経験したが、BRICSの一角を占めている。

問13 下線部(ク)に関連して、パナマ運河が完成した年に起こった出来事はどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ファショダ事件 b 血の日曜日事件
- c 第一次世界大戦の勃発 d ロシア二月革命(三月革命)の発生
- e 国際連盟の発足

- 4 次の写真と文章に基づき、問(1～7)に答えなさい。解答は、選択肢(a～e)からもっとも適切なものを1つ選びなさい。



上記の写真は、1984年に、フランスの(1)大統領と(西)ドイツの(2)首相が、(3)の戦没者慰霊記念式典で手を握りあっているところが撮影されたものである。これは、両国の歴史的和解を象徴するものとされる。

フランスとドイツは、三十年戦争、七年戦争、プロイセン＝フランス(普仏)戦争、⁽⁷⁾第一次世界大戦、第二次世界大戦などにおいて繰り返し敵対してきた。(3)は、第一次世界大戦の激戦地の1つである。1916年2月、ドイツは、フランスの消耗を狙って(3)要塞を攻撃し、フランスのペタン将軍がこれを防⁽⁴⁾ぐという戦いになり、同年12月までの間に仏独両軍で約70万人の死傷者が出た。

第一次世界大戦が、ドイツの敗北によって終わると、フランスは、(4)条約により甚大な戦争被害に対する賠償義務を負わせてドイツの無力化をはかろうとした。しかし、その結果は、窮乏するドイツ国民を扇動して独裁者となったヒ⁽⁵⁾トラーにより引き起こされた第二次世界大戦の惨禍であった。第二次世界大戦が終結すると、フランスは、第一次世界大戦の戦後処理の失敗を教訓に、仏独両国の永年の対立を解消し、欧州に不戦共同体を構築しようと試みることになる。

この試みを主導したのが、(5)とシューマンという2人のフランス人であった。1950年に発表されたシューマン=プランは、仏独両国の対立の要因であった石炭・鉄鋼資源を共同管理することによって、紛争の種を取り除くとともに、^(注)両国関係の改善とひいては欧州統合への展望をはかろうとするものであった。このシューマン=プランにより、現在の欧州連合(EU)の基礎となる欧州石炭鉄鋼共同体(ECSC)が発足する。

このように、欧州統合は、もともと平和を目的とするものであった。のちの欧州原子力共同体(EURATOM)にも、原子力の平和利用という目的があった。経済協力は、平和を達成するための手段ともいえた。しかし、欧州復興の進展に伴い、欧州統合は、共同市場化と共通経済政策推進を目的とするようになり、(6)年、欧州経済共同体(EEC)が発足する。すると、イギリスは、欧州自由貿易連合(EFTA)の結成によりEECに対抗する共同市場を組織しようとした。もともと、EFTA加盟国の結びつきは緩やかで、結成当初からEECへの接近を模索していたといわれる。実際、ECSC・EURATOM・EECを統合した欧州共同体(EC)が発足すると、その後1973年に、イギリス、(7)、アイルランドの加盟により拡大ECが成立する。

EECは、物、人、サービスおよび資本の自由移動が確保された共同市場を目標としていた。しかし、EECが当初設定していた期限内には、関税同盟の達成などを除いて共同市場の目標には届かなかった。そこで、(8)年に発効した単一欧州議定書は、新たな期限設定のもとで、物、人、サービスおよび資本の自由移動が確保された域内市場の完成を目標とした。その後のマーストリヒト条約^(注)によりEUが成立し、この頃には市場統合が一応の完成をみた。EU単一通貨としてのユーロ(Euro)も導入され、欧州統合の歩みは順調であるようにみえた。しかし、EUは、(9)において2009年の政権交代により財政破綻が明るみに出たことをきっかけにユーロ危機^(注)を経験することになる。さらに、2016年には、イギリスの(10)首相のもとで実施された国民投票においてEU離脱派が勝利するなど、欧州統合には未だに多くの課題が残されている。

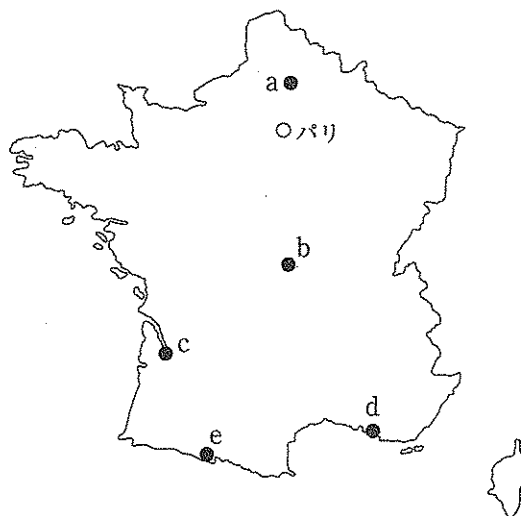
問1 空欄(1~10)に入る語句はどれか。

- (1) a オランダ b シラク c テイエール d ド=ゴール
e ミッテラン
- (2) a アデナウアー b コール c ホネカー d ブラント
e メルケル
- (3) a ヴェルダン b サライエヴォ c ソンム
d タンネンベルク e マルヌ
- (4) a ウェストファリア b ヴェルサイユ c サン=ステファノ
d パリ e ローザンヌ
- (5) a クレマンソー b ジャン=モネ c ブリアン
d ブルム e マルロー
- (6) a 1952 b 1958 c 1960 d 1963 e 1967
- (7) a スイス b スウェーデン c デンマーク
d ポルトガル e ノルウェー
- (8) a 1979 b 1981 c 1987 d 1999 e 2002
- (9) a ギリシア b ブルガリア c ポルトガル d マルタ
e ルーマニア
- (10) a キャメロン b サッチャー c チャーチル d ブレア
e メージャー

問2 下線部(ア)より前に起きた出来事はどれか。

- a イリ条約の締結 b サン=ステファノ条約の締結
c スエズ運河の開通 d ミドハト憲法の発布
e ユエ(フエ)条約の締結

問3 下線部(イ)の人物の親ナチス政府が成立した地は、次の地図上のどこにあるか。



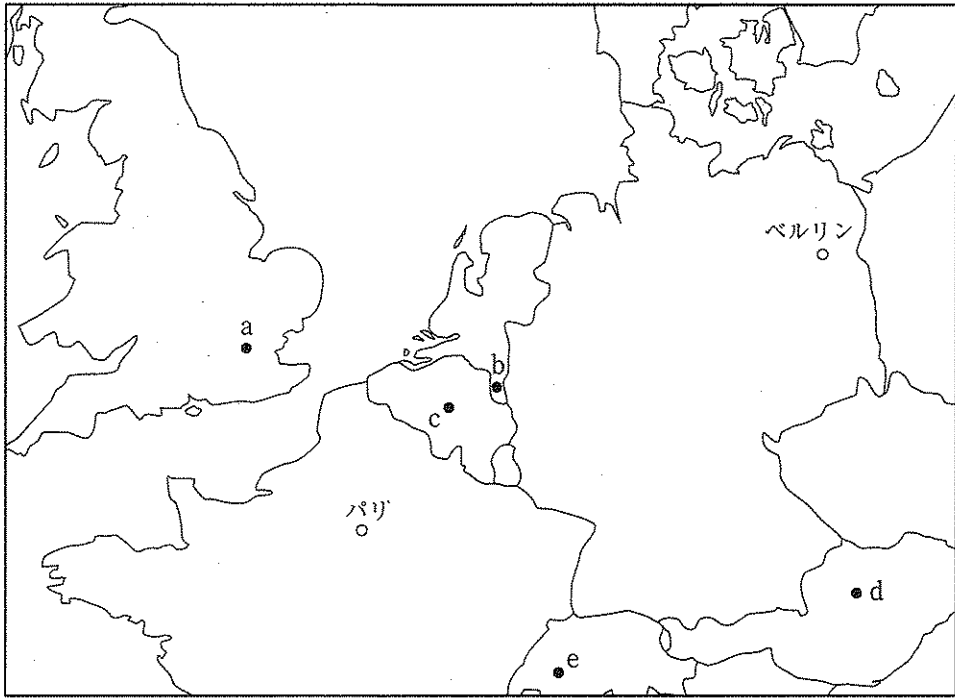
問4 下線部(ウ)の人物に関する次の出来事を年代順に並べたとき、3番目にくるものはどれか。

- a オーストリア併合
- b 全権委任法の成立
- c 突撃隊(SA)の創設
- d ポーランド侵攻
- e ミュンヘン一揆

問5 下線部(エ)の産地の1つであり1923～25年に軍事占領事件があったのはどこか。

- a アルザス地方
- b シャンパーニュ地方
- c フランドル地方
- d ルール地方
- e ロレーヌ地方

問6 下線部(オ)は次の地図上のどこにあるか。



問7 下線部(カ)前の2008年に国際金融危機が発生し米国の大手金融機関が破綻した。その金融機関はどれか。

- | | | | |
|---|-------------|---|------------------|
| a | イーストマン=コダック | b | クライスラー |
| c | ゼネラル=モーターズ | d | メトロ=ゴールドウィン=メイヤー |
| e | リーマン=ブラザーズ | | |

